

2017年度
能力強化研修

森林保全を通じた気候変動対策
(REDD+) コース

2017年8月1日(火) ~ 8月4日(金)

募集要項



独立行政法人 国際協力機構
国際協力人材部

はじめに

2015年12月にフランス・パリにて開催された国連気候変動枠組条約 第21回締約国会議(UNFCCC COP21)において合意された「パリ協定」では、途上国における森林保全のための政策アプローチとして REDD+(レッド・プラス。途上国における森林減少・森林劣化に由来する排出の抑制、並びに森林保全、持続可能な森林経営、森林炭素蓄積の増強)が位置づけられました。

JICA は、長年にわたり自然環境の保全と人間活動との共存を図るための支援を行ってきました。2014年には、自然環境保全分野の事業戦略を策定し、同戦略の優先課題のひとつに「持続的な森林管理を通じた地球温暖化対策(REDD+)」を位置づけており、これまで、日本の衛星等を利用した国家森林インベントリの整備や他ドナーとの連携による制度化等、REDD+の実施に向けた準備段階の支援を行っています。

REDD+の実施のための要件のひとつである、森林資源モニタリングシステムの構築や MRV(温室効果ガス排出量の測定、報告及び検証)については、リモートセンシング・GIS 分野の技術革新や技術的課題、他ドナーによる新たなシステムの開発など、日々その技術の革新や適用が進んでいます。また、炭素クレジットの取引を伴う REDD+の事業実施のための資金動員に関しても、マルチの国際機関等を中心に、様々な動きがある状況です。

本研修は、JICA の技術協力プロジェクト等の国際協力の現場において、REDD+の分野の活動に現在従事されている方や、これまで自然環境保全に係る国際協力に携わっている方で、今後 REDD+の分野の活動に継続して関わる意思をお持ちの方を対象にしています。REDD+に関する国際的な議論や資金の動向、REDD+の各技術的課題の現状及び課題に対するアプローチ等に関し、JICAの技術協力の事例紹介を織り交ぜながら、当該分野の業務を行うために必要な知識を深めていただくことを目的としています。

本研修の受講を通じて、より多くの方が REDD+分野の JICA 事業や国際協力に参加されることを期待します。

1. 応募要件

下記の全ての要件を満たす方とします。

- (1) 将来、専門家・調査団員等として JICA 事業に携わる意志があること
- (2) 全日程に参加可能であること
- (3) 専門能力・経験：
森林・自然環境保全分野における途上国での業務経験を 3 年以上有する者

2. 研修期間、募集人数

- (1) 期間：2017 年 8 月 1 日(火) ～ 8 月 4 日(金) (4 日間)
- (2) 募集人数：25 名程度

3. 研修会場

JICA 市ヶ谷ビル

〒162-8433 東京都新宿区市谷本村町 10-5

TEL:03-3269-2911 FAX:03-3269-2054

4. 応募方法

以下の(2)に記載されている提出書類を揃え、締切日までに JICA の運営している国際協力キャリア総合情報サイト「PARTNER」(以下、「PARTNER」という。)から応募してください。応募書類受付後、応募時に PARTNER で指定した本人連絡用の E メールアドレスに対し、受領通知メールと共に応募案件番号(受付番号)を通知します。応募後、3営業日以内に受領通知が届かない場合は、4 ページ「国際協力人材登録に関するお問い合わせ先」までご連絡ください。

(1) PARTNER への登録

応募はすべて「PARTNER」経由で行います。応募にあたっては「PARTNER」に国際協力人材登録(簡易登録不可)がなされていることが必須ですので、登録されていない方はまず「PARTNER」での人材登録を行ってください。登録手続きには郵送いただく本人確認のための必要書類の確認に約一週間かかりますので、締め切り直前の登録は避け、できるだけ余裕を持って登録してください。

「PARTNER」の URL <http://partner.jica.go.jp/>

【PARTNER 登録の注意事項】

- ① 入力フォーム 4 ページ目「管理用」欄の冒頭に「2017 年度能力強化研修」と明記してください。
- ② 同じく入力フォーム 4 ページ目「プロフィールの公開」欄で「希望する」を選択し、公開先には必ず「JICA」を選択してください。

(2) 応募書類

すべて所定の様式をご使用ください。所定の様式は、JICA ホームページ (<http://www.jica.go.jp/recruit/kyokakenshu/top.html>) からダウンロードしてください。①の履歴書についてのみ、PARTNER から書式をダウンロードして作成してください。

① 履歴書

応募に必要な「専門家履歴書」を PARTNER 上で作成して提出してください(履歴書への写真添付は不要です)。一般履歴書など他の様式の履歴書は受け付けません。履歴書は、PARTNER ログイン後、マイページのメニューから作成できます。

② 推薦書

所属先のある方は、必ず所属先の研修参加の了承を得てください。推薦書が用意できない場合は、その理由を記載してください。自営の方や所属先のない方は不要です。所属先において応募者ご本人が代表を勤めている方も必要ありません。

③ 自己申告書

必ず所定の様式を使用して提出してください。

(3) 応募

応募期間内に「PARTNER」の応募画面にて手続きを完了してください(予め応募書類をご準備下さい)。

- ① 以下の URL から「PARTNER」にアクセスし、画面右上の“ログイン”をクリックして PARTNER にログインします。

「PARTNER」の URL <http://partner.jica.go.jp/>

- ② 「研修セミナー情報」画面から該当のセミナー情報を検索し、「この案件に応募する」をクリックしてください。
- ③ 上記(2)の応募書類を添付してください。添付方法の詳細は、PARTNER 活用方法の「3.2WEB 応募を利用する」をご参照ください。

<http://partner.jica.go.jp/resource/1425033220000/UsagePsnOrg/ForUsers.pdf>

【国際協力人材登録に関する問い合わせ先】

独立行政法人国際協力機構 PARTNER 事務局

以下URL、PARTNERホームページの「お問い合わせ」からお願いします。

<https://jica-partner.secure.force.com/inquiryEdit>

5. 応募締め切り

締切日：2017年6月26日(月)12:00 必着

6. 選考結果の発表

応募書類を審査の上、2017年7月5日(水)を目途に、下記の PARTNER のマイページ上で合格者の応募案件番号(受付番号)を発表します。PARTNER にログインし、マイページの「PARTNER からのお知らせ」をご確認ください。書面による通知及び JICA ホームページ上では発表しません。

ご自身の応募案件番号(受付番号)は受領通知メール、又はマイページ「メールボックス」の「受信 BOX」で「【PARTNER】公募案件への応募送信完了のお知らせ」を参照ください。

なお、選考結果に関する個別のお問い合わせには一切お答え出来ませんので、あらかじめご了承ください。

「PARTNER」の URL <http://partner.jica.go.jp/>

7. 研修概要

(1) 目的

REDD+に関する国際的な議論や資金の動向、REDD+の各技術的課題の現状及び課題に対するアプローチ等に関し、JICA の技術協力の事例紹介を織り交ぜながら、当該分野の業務を行うために必要な知識を深めることを目的とする。

(2) 日程

講義日時	講義・演習名
8/1 (火)	開講挨拶及びオリエンテーション
	世界の森林資源
	気候変動入門
	途上国の森林をめぐる国際社会の動向
	REDD+を巡る国際的な議論
	JICA 自然環境保全分野ポジションペーパー/JICA の REDD+関連分野の取組の紹介
8/2 (水)	REDD+に関する実務（総論、セーフガード、国家森林モニタリングシステム、MRV 及び森林参照（排出）レベル）
8/3 (木)	REDD+の計画・実施事例
	REDD+における官民連携の取組（民間/NGO/ブローカー）
	国際社会の様々なスキーム
	他支援機関の業務受託例
	JICA 事業の今後の展望
8/4 (金)	ケーススタディ/ワークショップ
	振り返り・閉講式

※ 講義時間は 09:30 ～ 17:00 を予定しています。

※ 本日程は、暫定版のため変更の可能性があります

8. 修了証の発給

全日程を修了された受講者へ、研修修了証書をお渡しします。

9. 資料代

資料代として2,000円を徴収させていただきます。支払い手続きにつきましては、選考結果発表後に受講者へご連絡します。

10. 留意事項

- (1) 研修期間中の盗難、紛失、事故等については、JICA は一切責任を負いません。予めご了承ください。
- (2) 研修実施に影響を及ぼすため、合格後の辞退は出来るだけご遠慮ください。
- (3) 円滑な研修運営に支障を来す恐れがあり、受講者本人や他の受講者の不利益になるとJICA が判断した場合は、その後の研修参加をお断りする場合があります。
- (4) 研修修了一定期間の後、研修後の国際協力事業へのかかわり等に関するフォローアップ調査をアンケート形式で実施しますので、回答にご協力願います。
- (5) 受講のため必要な経費は自己負担となります。また、宿泊先の紹介および斡旋は行っていないのであらかじめご了承ください。

以上

様式1 推薦書

様式2 自己申告書

—ご提出頂く応募書類の取り扱いについて—

提出書類は、選考の結果にかかわらず返却しませんので、あらかじめご了承ください。

【個人情報の利用目的】

当機構が収集した応募者の個人情報は、以下の目的で利用させていただきます。当機構は、ご本人の同意を得ないで、この利用目的の達成に必要な範囲を超えて応募者の個人情報を利用いたしません。

1. 当機構が能力強化研修の受講者の選考を行うため
2. 当機構の研修実施にかかわる、各種情報(セミナー・イベントやホームページの案内等)の提供や連絡等を行うため
3. 応募者についての統計、データ分析を行うため
4. 研修の修了後、研修修了者へ能力強化研修の成果の活用状況について照会し、この結果を統計データとしてまとめ、将来的な研修カリキュラム改善に活かすため

【個人情報の取扱いについて】

当機構は収集した個人情報を当機構の責任のもとで適切に管理し、研修の受講に至らなかった場合は、当機構の責任のもとで適切に廃棄致します。この場合、書類の返却は致しておりませんのでご了承ください。

【応募に関する問い合わせ先】

独立行政法人国際協力機構 国際協力人材部人材養成課(研修管理室)
〒162-8433 東京都新宿区市谷本村町 10-5 JICA 市ヶ谷ビル
TEL: 03-3269-3471 E-mail: hrgtc@jica.go.jp